

「ここが知りたい」。国際協力に関係する
いろんなトピックを分かりやすく解説します!

4 月19~24日に、インドネシアで、アジア・アフリカ会議（バンドン会議）の60周年記念行事が開催されました。20日の閣僚会議には、中根一幸外務大臣政務官が出席。22日には安倍晋三内閣総理大臣が首脳会議に出席し、各国および国際機関からの代表者に向けてスピーチを行いました。

今回の会議は、1955年の会議から60年の節目を記念して開催されたもので、「世界の平和と繁栄を推進するための南南協力」をテーマに議論が行われました。特に、感染症対策や女性の地位向上、防災、人材育成などは、アジア・アフリカ共通の課題であり、問題解決のためには、開発途上国間の協力である南南協力、さらには、南南協力を先進国が資金面などで支援する三角協力が必要であるという認識を共有しました。

中根外務大臣政務官は、閣僚会議で演説し、さまざまな地域における国づくり、人づくりなどの日本の過去60年の取り組みに触れつつ、「国際協調に基づく『積極的平和主義』の立場から、地域と国際社会の平和と安定、および繁栄に一層寄与する考

えを示しました。また、全ての地域において、包摂性、持続可能性、強靱性を兼ね備えた「質の高い成長」を実現することを強調しました。



60周年を記念し、一堂に会した各国の代表者たち
(写真提供：内閣広報室)

「アジア・アフリカ会議（バンドン会議）」
60周年記念行事

アジア・アフリカと共に豊かになる

4月19~24日、インドネシアで、アジア・アフリカ会議60周年記念行事が開かれ、22日のジャカルタでの首脳会議では安倍晋三内閣総理大臣がスピーチを行いました。

アジア・アフリカ会議（バンドン会議）

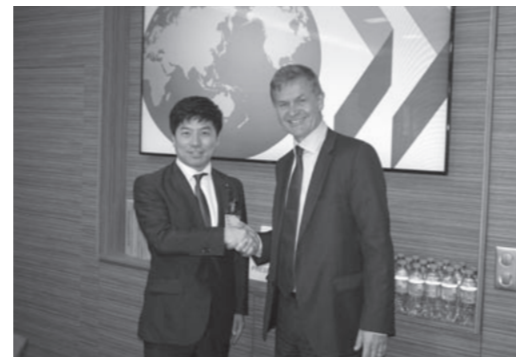
1955年4月、インドネシアのバンドンで開催。日本を含むアジア・アフリカの29カ国・地域が参加。新興独立国の連携を強化する狙いで「バンドン10原則」を採択。



首脳会議でスピーチする安倍総理
(写真提供：内閣広報室)

バンドン10原則

- 1 基本的人権、国連憲章の目的及び原則を尊重すること。
- 2 全ての国の主権及び領土保全を尊重すること。
- 3 あらゆる人種の平等及び大小全ての国の平等を承認すること。
- 4 他国の内政に対する介入及び干渉を慎むこと。
- 5 国連憲章に従った各国の単独又は集団的自衛権を尊重すること。
- 6 (a) いずれかの大国の特別の利益に資する集団的防衛取極めの利用を慎むこと。
(b) 他国に対する圧力行使を慎むこと。
- 7 いかなる国の領土保全又は政治的独立に対する侵略行為若しくは侵略の威嚇又は武力の行使も慎むこと。
- 8 国連憲章に従って、交渉、調停、仲裁、司法的解決及び当事者の選択によるその他の平和的手段といった平和的手段によって、全ての国際紛争を解決すること。
- 9 相互利益及び協力を促進すること。
- 10 正義及び国際的義務を尊重すること。



ソールハイムDAC議長と会談した中根外務大臣政務官
(写真提供：外務省)



OECDグリア事務総長と会談した中根外務大臣政務官
(写真提供：外務省)

中根一幸外務大臣政務官は、5月5~6日まで、フランスのパリを訪問し、経済協力開発機構（OECD）幹部や加盟諸国と日本の開発協力政策について意見を交わしました。また、ボコバ・ユネスコ事務局長と会談し、日本とユネスコの関係について議論しました。

「中根外務大臣政務官のフランス訪問」 OECD、ユネスコとの協力強化

OECD開発援助委員会（DAC）議長との会談では、今年2月に日本の開発協力大綱が新たに決定されたことを踏まえ、DACとも連携しながら世界の開発課題に対応していくことを確認しました。

さらに、OECD加盟国の大使らに向け、日本の開発協力大綱について説明。参加者からは、「新たな大綱の下での日本のさらなる貢献に期待する」との声が聞かれました。

Message from Bolivia

歴史的結び付きから新たな協力へ



日本の無償資金協力の式典に参加するモラレス大統領
(前列右から5番目)



1965年に建設された日系人の移住地、サンファン入り口

ボリビアといえば、白い湖と青い空が地平線でぶつかる幻想的なウユニ塩湖を思い浮かべる人が多いのではないのでしょうか。しかし、美しい自然のイメージとは裏腹に、この国の歴史は、相次ぐクーデターや先住民への差別、隣国との戦争など、平坦ではありませんでした。

再生可能エネルギー分野に注力しており、日本のODAで実施されるラグナ・コロラダ地熱発電所建設計画には、大きな期待が寄せられています。

在ボリビア日本国大使館 一 大島 正裕 一等書記官

現地からのメッセージは、ODAメールマガジン(www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/mail/)でご覧いただけます。